



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック



2025年 ~春~

大阪・関西万博が開催されています。万博の忘れ物第5位が「ミャクミャク」のキャラクターグッズだと情報番組で紹介されていました。私も患者さん宅で話に夢中になって、忘れ物をすることがあります。スマホなどが忘れ物を知らせてくれる未来になってくれたらなあと思いました。

【1】在宅医療 DX 情報活用加算

2025 年4月から、上記加算を算定させていただきます。医療 DX の準備を少しずつ前にすすめているところです。近い将来、病院と診療所の電子カルテがつながる(?)、電子処方箋が当たり前になる(?) 予定です。マイナ保険証やスマホがあれば、どこの病院・診療所にも受診できる世の中になる(?) 予定です。

【2】带状疱疹ワクチン定期接種

2025 年4月から、带状疱疹ワクチンが定期接種となりました。対象者の方には、6 月末に予診票が届くことになっています(徳島市の場合)。各自治体のホームページでお確かめください。

【3】研修医・医学生実習

今年度も研修医・医学生の在宅実習を行います。研修医は、在宅医療実習が必修となっています。医学生は、筆記試験や実技試験に合格したものが研修します。今後とも、医学教育に御協力、御理解の程なにとぞよろしくお願い申し上げます。

本のご紹介



最近のベストセラーから1冊。タイトルの“鳥の言葉”に興味を惹かれますね。「ダーウィンが来た!」でご存じの方もいらっしゃるでしょうか。映像などの視覚優位で情報を入手することが多い昨今だからこそ、聴覚優位での情報収集も重要だと感じます。動物言語学という学問分野も立ち上げ、さらに研究をすすめていく鈴木俊貴先生は、本当にすごい!の一言です。論理的な文章も読みやすく、お人柄がにじみ出るような筆致です。巻末のQRコードを読み込めば、鳥の言葉(鳴き声)を確かめることができますよ。スマホを置いて、心静かに自然の世界を満喫してみてください。

(院長 笠松 哲司)



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393
FAX: 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック



GW もあっという間に終わってしまいました。急に暑くなったり冷え込んだり、おかしい天気が続きますが、昨年よりは桜の花も長く楽しめましたし、風も爽やかで過ごしやすい季節だなと思います。

クリニックのスタッフがよくお手入れをしてくれるので、季節折々にお花が咲きます。春はムスカリやチューリップにヒヤシンス、（元々植えられていた）しだれ桜、今は 4 年前に移転祝いでいただいた真っ赤なミニバラが綺麗に咲いています！



今年は開業してから 13 年目になります。末娘の義務教育が終了したので、今年の春は私もちょっと一休みして、6 年ぶりにとくしまマラソンを走ってみました。GW ものんびり過ごさせてもらいました。

「医師の働き方改革」とはいうものの、当クリニックは基本的に主人も私も医師ひとりで訪問診療しています。ここ数年、小児科も重症の患者さんが増えてきたので、ひとりの患者さんにつき、複数の訪問看護ステーションと連携することが多くなりました。徳島市医師会の ICT 情報共有システム【バイタルリンク®】を使って、日々の状況を詳細に把握できるようになったおかげで、今年は GW 中の 24 時間待機状態ストレスが和らぎました。

個人的には、娘の病院受診の際に紙の保険証の期限が切れていて、「ぎゃー、資格確認証を忘れてきた！」となったところ、マイナ保険証を持っていたので難を逃れ（最初からマイナ保険証を使ったらいいというお話です）、地味に医療 DX の恩恵にあやかっています。

ICT とか DX とか略語が増えて、デジタルに疎い私は既に置いてけぼりになっている感が否めませんが、老眼と闘いながら PC の画面とにらめっこしつつ、もう少し頑張ろうと思った新年度です。（小児科 笠松 由華）



～おしらせ～

令和7年3月末をもちまして、岡看護師が退職致しました。1年2か月の間、お世話になりました。



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3
HP : <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393
FAX : 088-679-6394





訪問診療・往診専門

医療
法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.46

令和7年5月

先日、お伊勢参りに行ってきました。いつも大勢の人でにぎわう内宮も早朝に訪れると域内は人もまばらで、澄んだ空気とともに何か特別と感じる空間をいつも味わうことができます。また、参拝を終えた後に五十鈴川を眺めながら赤福を食べるのも楽しみのひとつになっています。お参りの印に集め始めた鈴も気が付けば今年 8 つ目になりました。毎回訪れる場所とは別に、少し離れた別宮、賢島や英虞湾を眺めることができる展望台など、その年ごとに目的地も変えていますが、まだまだ見どころがたくさんあります。また来年も来たいな…と 1 年後に思いを馳せながら帰ってきました。(薬剤師 宮田)



←金光山から
大鳴門橋

何か長く続けられる趣味はないものかと考えていたところ、歩き遍路を退職後の目標にしている同級生の勧めもあって山歩きを始めました。普段の生活でも歩くことを心がけていましたが、いざ山道や石段を歩いてみると、息切れと筋肉痛に泣かされています。近くの低い山ばかりですが、木立の間から遠くに大鳴門橋が見えたときは妙にうれしかったです。

先月は鶯の声も聞かれ、新緑とヤマツツジに癒されて程よい疲れとともに帰宅しました。

(看護師 高橋)

いつ開通?→
南環状道路



今年は、1970 年以來の大阪・関西万博が開催されています。その当時の万博がきっかけで、動く歩道やテレビ電話(携帯電話)・スタンプ型印鑑(シャチハタ)などなど…今の生活では当たり前のものが万博から広がったと知り、驚いております。

2025 年の万博では、最先端技術や未来社会をテーマにした展示が多く、深海から宇宙までの映像体験ができるものや、未来の暮らし・25 年後の自分と出会う体験型パビリオンが個人的に気になっています。数十年後には私達の日常生活をより便利で豊かにするものもきっとあるのでしょうね。色々な文化や歴史に触れ、また未来を確認しにこの機会に足を運んでみたいものです。(事務 出葉)



イラスト:娘(18)